

NEWSLETTER

No.93

15 May 2026

・教員の研究室と電話番号・メールアドレス	1
・地理学教室が発信する各種情報の QR コード	1
・活躍する卒業生 (15)	2
・2026 年度教員在室時間表	3

【 教員の研究室と電話番号・メールアドレス 】

	研究室の場所	研究室電話番号	電子メールアドレス
内 田	世田谷校舎 10 号館 4F 1025 研究室	03-5481-5291	uchida@kokushikan.ac.jp
桐 越	世田谷校舎 10 号館 2F 1001 研究室	03-5481-5278	kirikoshi@kokushikan.ac.jp
岡 島	世田谷校舎 10 号館 2F 1002 研究室	03-5481-3245	okajima@kokushikan.ac.jp
小 山	世田谷校舎 10 号館 2F 1003 研究室	03-5481-5247	takushi.k@kokushikan.ac.jp
佐々木	世田谷校舎 10 号館 2F 1004 研究室	03-5481-3246	akihikos@kokushikan.ac.jp
磯 谷	梅ヶ丘校舎 34 号館 8F 824 研究室	03-5451-8154	isogai@kokushikan.ac.jp
加 藤	梅ヶ丘校舎 34 号館 9F 904 研究室	03-5451-8164	k2kato@kokushikan.ac.jp

※教員の大学における在室予定の時間等は、p.3 の教員在室時間表を参照してください。
オフィスアワーは、基本的に先生が研究室にて、学生の質問等に答える時間です。

※オフィスアワー以外の面会・相談なども在室中に短い時間で済む用事であれば、大抵の先生は所用がない限りは応えてくれます。ただし、基本的に相談や面接等は事前にアポイントメント (Appointment ; アポ) をとってからするようにしてください。オフィスアワーであっても出張等で不在の場合や、他の相談者などがいるため時間が割けない場合もありますので、事前にアポを取る方がお互いに好都合です。大学生としての自覚をもった行動を心掛けましょう。

※教員、とくに非常勤講師の先生への電話は、先生からの指示がない限り控えてください。

※メールを活用しましょう。多くの先生が電話よりもメールでのアポの方が好都合です。ただし、教員のメールアドレスは携帯電話のものではありませんし、LINE 等とも違いますので、すぐ返信がくるとは限りません。余裕をもった連絡を心掛けてください。アポの際には、メールの標題に、学籍番号・氏名を明記してください。先生によっては、標題に学籍番号・名前がないとメールを消してしまう場合があります (迷惑メール・ウィルスメール対策のため)。用件が必ずしも標題になくても大丈夫です。「こんにちは」といった標題のメールは即刻消される場合があるので注意してください。

【 地理学教室が発信する各種情報の QR コード 】

地理学教室ではニューズレターの他に、ホームページ、フェイスブック、インスタグラムでも情報を発信しています。ぜひご覧ください。



ホームページの QR コード



フェイスブックの QR コード



インスタの QR コード

【 活躍する卒業生（15） 】

シリーズ「活躍する卒業生」の第15回目です。今回は、2020年度に本学の地理・環境コースを卒業し、JR 四国にお勤めの根本裕史さんです。

---*---

日常の“当たり前”をつくる仕事

根本裕史（四国旅客鉄道株式会社）

私は、2021年3月に地理・環境コース（佐々木ゼミ）を卒業しました。その後、四国旅客鉄道株式会社に就職し、今は乗務員として仕事をしています。学生時代は国土館地理学会（行事部）で巡検の企画・運営を行っていたり、海外巡検に参加したりと授業以外の行事にも関わりがあった学生時代でした。この場では今までの仕事内容と仕事の魅力、皆様へお伝えしたいことなどを紹介させていただきます。

【仕事内容】

鉄道会社での仕事は多岐にわたりますが、入社から今までのキャリアに沿ってお話できればと思います。以下が、これまでの経験業務です。

- ① 乗務員（車掌） 列車の防護要員（いざというときに列車を止めたり、危険を他の列車に伝えたりする人）という役割を持ちつつ、ドアの開け閉めや列車の車内での乗車券類の発売や乗り換え等のご案内を行います。
- ② 乗務員（運転士） お客様を安全・快適・正確に目的地の駅まで移動出来るように、列車の操縦（運転）を行います。またワンマン列車（車掌が乗務しない列車）では運転業務に加えてサービス分野も対応します。

比較的、鉄道会社の仕事の中では車掌／運転士ともに直接お客様との関わりが多いので仕事のイメージが皆さんにもしやすいと思います。

【仕事の魅力】

列車乗務員としての仕事の魅力は“やりがい大きいと感じられること”です。お客様の“日常の当たり前”を支えることが出来る時、大きなイベントごとがあり多くのお客様にご利用いただいたとき、お客様から「ありがとう」と感謝されたときなど“この仕事をしていて良かった”と実感出来るタイミングは数え切れないほどあります。

【皆様へお伝えしたいこと】

地理学教室では、野外実習や巡検などのフィールドワークでの経験を通して、臨機応変に対応できる力を身に付けることが出来ると思います。そして地理学というのは〇〇地理学といったジャンルが多く一つの物事に対して、多面的多角的にアプローチを変えて捉えることが出来る学問です。その考え方の柔軟さや物事をさまざまな角度から考える力は仕事の業種を問わず必ず役に立つと思います。実際に私自身も学生時代の学会運営や巡検への参加などの経験は、今の仕事に必要な“柔軟さ”につながっていると感じています。

また学生時代、机の上の勉強だけがすべてでは無いと私は思っています。そのような考えから大学生の内にもいろいろなことに興味を持ちチャレンジするという事は、皆様の可能性を広げることになると思います。

最後に今回の私のお伝えした内容が少しでも在校生の皆様への就職活動の参考になれば幸いです。鉄道会社に興味のある方や乗務員に興味のある方で聞きたいことがあれば、ぜひ地理学教室の先生を通じてお気軽にご連絡ください。皆さまのご活躍を心より応援しております。



【 2026 年度 教員在室時間表 】

曜日	時限	1	2	昼休み	3	4	5	6
	時間	9:00-10:30	10:45-12:15		12:55-14:25	14:40-16:10	16:25-17:55	18:10-19:40
月	岡島							
	磯谷							
	加藤							
	佐々木							
	小山							
	桐越					秋のみ		
火	内田							
	岡島						秋のみ	
	磯谷						秋のみ	
	加藤							
	佐々木					春のみ	秋のみ	
	小山				秋のみ	秋のみ	秋のみ	
水	岡島				秋のみ			
	磯谷						春のみ	
	加藤							
	佐々木						秋のみ	
	小山					春のみ	春のみ	
	桐越		春のみ					
木	内田	春のみ						
	磯谷							
	加藤							
	佐々木							
	小山							
	桐越							
金	内田							
	岡島							
	磯谷							
	加藤							
	佐々木							
	桐越							

< 凡例 >

授業
 オフィスアワー
 在室している場合が多い
 その他

※春のみ：春期のみ講義あり。 ※秋のみ：秋期のみ講義あり。

※金曜日は文学部関係の会議が集中する日です。金曜2限のオムニバス授業（文学部の学びⅠ）を年1回だけ担当する教員（内田・加藤・佐々木）もいます。会議は基本的に午後であり、会議のある先生は大学に来ますが、ほとんど会えない場合もありますので注意してください。第3または第4金曜日には教室会議（14:00～）・教授会（15:30～）があり、教員全員が会議です。

※小山先生：春期の火曜日は午前中他大で授業あり（3限以降、在室の場合が多い）。秋期の火曜日は午前中および午後他大で授業あり（5限の授業までに大学に来る予定）。